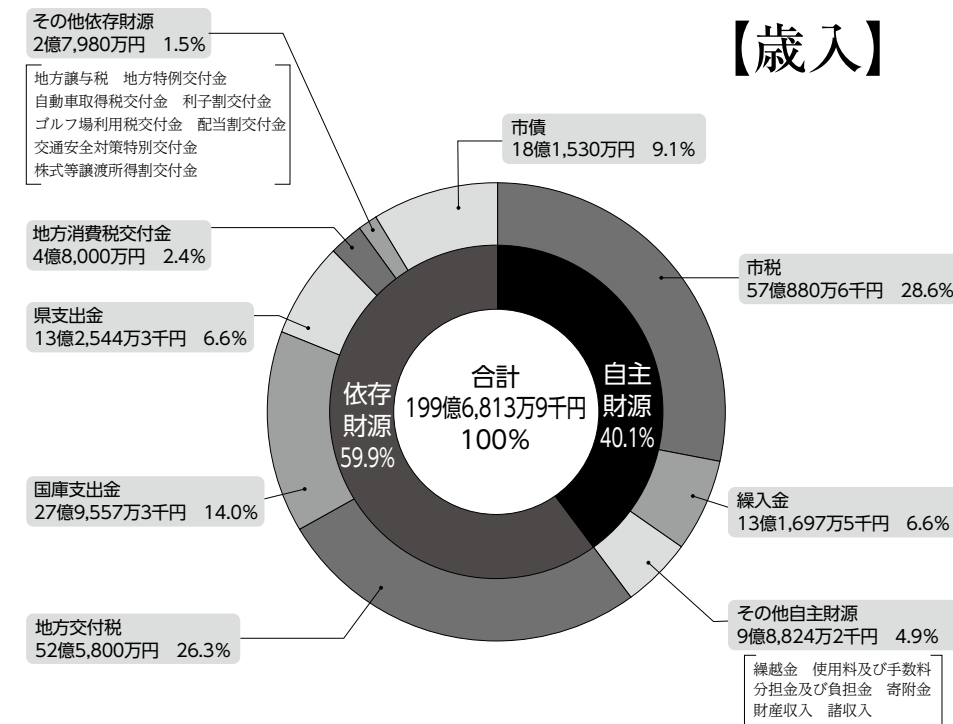


予算

平成25年度は当初予算編成時期に市長選挙が行われたため、新規の施策や政策的経費に関する予算は6月補正予算で計上しました。
そのため、このお知らせでは実質的な平成25年度当初予算である6月補正後予算と平成26年度当初予算との間で比較を行っています。

【歳入】

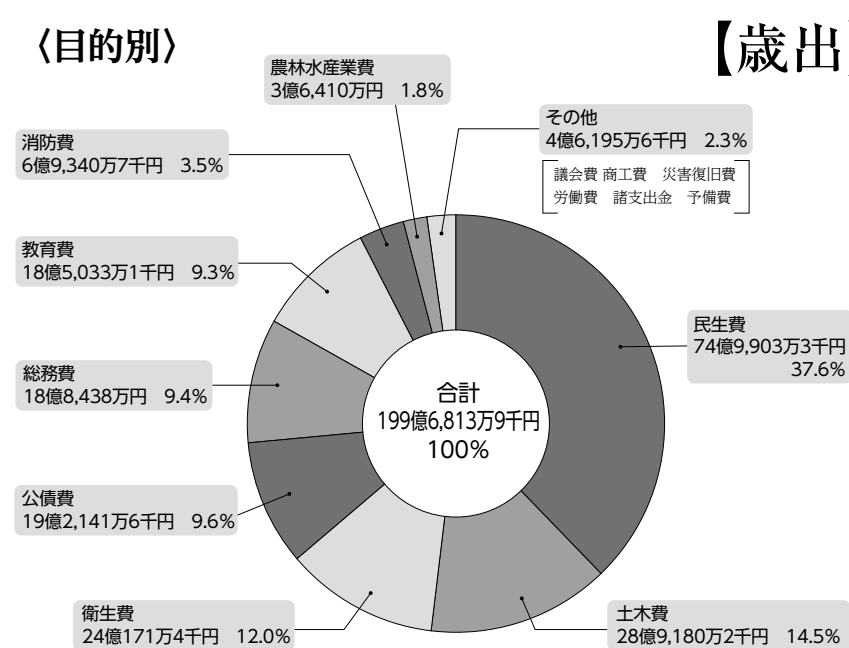


■一般会計は2年ぶりの増額

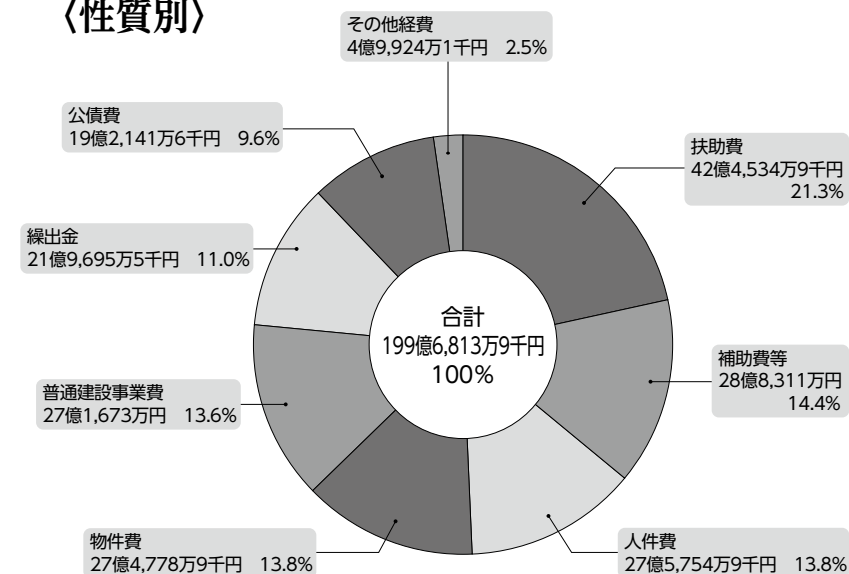
▶一般会計歳入
歳入は、税収などの「自主財源」と国や県補助金などの「依存財源」に分けられます。「自主財源」が多いほど、市独自の住民サービスの提供や将来へ向けての積み立てができ、行政活動の自主性、安定性が確保できます。
一般会計歳入のうち自主財源である市税は、前年度比1億8,858万円、3.4%の増を見込んでいます。市民税のうち個人については、福岡駅東地区開発などによる納税義務者人口の増加や地方税法の改正を総括的に見込み、法人については前年度以降の新規設立増加分を加算して算定し、前年度比3,881万1千円、1.4%の増としています。固定資産税については、福岡駅東地区開発を主な要因とする入居予測に基づき課税面積等を算出して前年度比1億314万1千円、4.3%の増としています。全体として、自主財源比率は40.1%となり、市の財政状況は厳しいものといえます。
依存財源のうち地方交付税は、前年度に比べ1億5,400万円、3.0%の増を見込んでいます。国庫支出金は道路整備や公園整備などに充てる補助金が増額となったことなどから3億8,767万4千円、16.1%の増を見込んでいます。県支出金については、認定こども園が新規開設され、運営に係る補助金が交付されることなどから8,889万9千円、7.2%の増を見込んでいます。

今年度の予算編成に当たっては、国の財政状況が、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されるとしている一方で、少子高齢化への対応、リーマンショック後の経済危機への対応、そして東日本大震災への対応などが重なり、極めて厳しい状況にある中、市政運営の基本方針である「総合計画」、「第二次行財政改革大綱」および「中期財政見通し」に基づき、引き続き計画的な予算措置と「最小の経費で最大の効果を挙げる」という地方

【歳出】



〈性質別〉



公共団体の責務を果たすため、自主・自律の行財政運営の確保を目指しました。

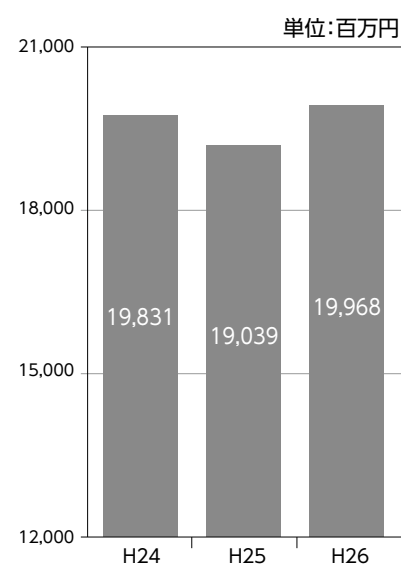
また、財源確保と経費精査の両面において精度を増した積み上げ方式により、経費節減を図り、財政構造の弾力性を示す経常収支比率の向上に努めていくとともに、財源が厳しい中においても、安定した行政サービスの提供が持続的に可能な財政基盤を確立することとします。

なお、消費税法の適用を受けるものは、歳出については税率を8%として計上しています。公共料金などの歳入については、受益者負担の原則から明らかに転嫁すべきものは使用料条例などを見直し、その他の利用料などは慎重に検討中です。

▶一般会計歳出

一般会計歳出については、総合計画に掲げている分野別目標像に沿って、主な内容を次ページの表Aで紹介します。

【予算規模の推移】



福津市の予算を一般家庭に置き換えてみると (年収300万円で計算)

単位:円

収入の部	
項 目 ※()内は市の歳入予算科目	金 額 ※()内は1ヵ月当たりの額
給与収入 (市税)	857,687 (71,474)
家賃収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	88,690 (7,391)
銀行などからの借入金 (市債)	272,729 (22,727)
預金の引き出し (繰入金)	197,861 (16,488)
預金の利子 (利子割交付金、配当割交付金など)	3,906 (326)
実家からの援助金 (地方交付税などの依存財源)	1,519,344 (126,612)
土地の売却など (財産収入)	15,062 (1,255)
前年度の残金 (繰越金)	22,536 (1,878)
雑収入 (諸収入、寄附金)	22,185 (1,849)
合 計	3,000,000 (250,000)

支出の部	
項 目 ※()内は市の歳出(性質別)	金 額 ※()内は1ヵ月当たりの額
食費 (人件費)	414,292 (34,524)
医療費、教育費など (扶助費)	637,818 (53,152)
ローン返済 (公債費)	288,672 (24,056)
光熱費、電話料金、物品購入など (物件費)	412,826 (34,402)
家の維持補修 (維持補修費、災害復旧費)	24,257 (2,021)
友人への援助金など (補助費等、投資及び出資金、貸付金)	474,634 (39,553)
家の増改築など (普通建設事業費)	408,161 (34,013)
貯金 (積立金)	4,764 (397)
子どもへの仕送り (繰出金)	330,069 (27,506)
雑費 (予備費)	4,507 (376)
合 計	3,000,000 (250,000)

福津市の貯金と借金

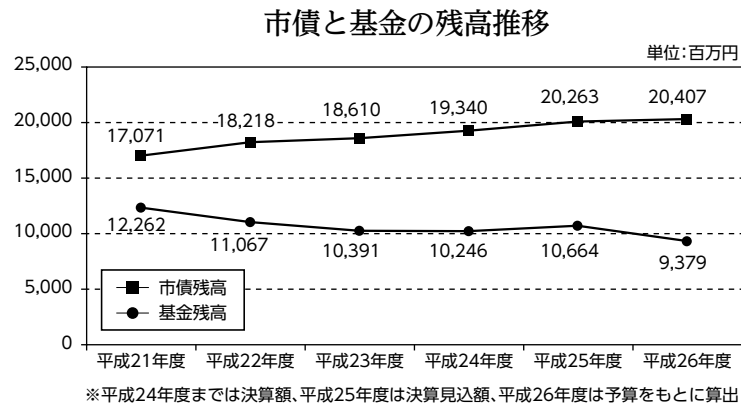
市には一般に支出するお金とは別に、不測の事態に備えたり、特定の事業を行ったりするために蓄えた基金というものがあります。一般家庭でいえば貯金となるものです。

また、市がいろいろな事業を行う上で、銀行などからお金を借りて事業を実施することがあります。これは一般家庭でいえば家を買うために住宅ローンを組むことに例えることができます。

では、今現在、市にどれだけの貯金と借金があるのでしょうか。一般会計で見た基金と市債残高の推移をグラフで表してみました。

市債については、合併特例債や臨時財政対策債などの借入に伴い、地方債残高は平成27年度までの間増加する見込みですが、平成28年度以降は現在のところ特に大きな起債充当事業計画がないことから、市債発行額が減少する見込みであり、市債残高もこれに伴い減少する予定です。

基金については、引き続き実施計画事業を推進するために、主に教育施設建設関連に充てる教育施設建設準備基金とまちづくり全般に充てるまちづくり基金を取り崩す予定で、基金全体の残高は徐々に減少していく予定です。



平成26年度の主な事業別予算額 (表A)

事業名称	予算額(千円)	事業名称	予算額(千円)
0. 行政経営へと変革する			
庁舎統合整備	17,052	行政・観光情報ステーション管理運営	11,464
建物長寿命化計画策定	10,000		
1. みんなの力で地域自治をすすめるまち			
郷づくり推進	172,852	世界遺産登録活動	20,422
2. 子どもが夢を持ち、健やかに育つまち			
FUCSTA(フクスタ)管理運営	12,780	認可保育所定数確保	251,520
小学校給食施設整備	180,852	学童保育所整備	66,404
乳幼児・子ども医療費支給(市単独分)	68,700	武道場整備	188,783
学力向上推進	6,540	通級指導教室	2,357
3. みんなが安全に、安心して暮らせるまち			
橋梁長寿命化修繕	48,450	予防接種	139,595
防火水槽整備	19,323	急傾斜地崩壊対策	28,261
防災マニュアル作成	11,880	障害者虐待防止対策	3,036
4. 自然を大切にしたい美しいまち			
松くい虫防除	9,093	再生エネルギー等導入推進	24,500
住宅用新エネルギー設備等設置補助	15,200	地域分別ステーション整備	4,123
第2次環境基本計画策定	3,010		
5. みんなにやさしく、快適に住みよいまち			
JR福岡駅東口駐輪場整備	224,770	公園整備	139,500
西鉄宮地岳線跡地整備	26,890	松原上西郷線整備	33,459
6. 地域産業を支え、育むまち			
まちおこしセンター管理運営	12,174	中小企業融資制度	35,000
買物支援モデル	3,100	水産振興補助	4,450
観光PR	2,895		
7. 福津ブランドを生み育て、発信するまち			
福津ブランド推進	11,191	市制10周年記念	9,400
福津市PR	3,770	宗像・福津・信州松本青少年交流	944

特別会計

特別会計は約3億円の増

市の会計には、一般会計のほかに6つの特別会計があります。特別会計とは特定の事業を行うため、一般の歳入歳出予算と区別して整理する必要がある場合に設置するものです。

特別会計の合計は前年度比3億1,020万7千円、2.0%の増となりました。介護保険事業において、保険給付費の増加に伴い前年度比2億9,383万3千円、7.5%の増となったことや、公共下水道事業において、汚泥処理施設の増設工事などに伴い前年度比2,892万3千円、0.8%の増となったことが要因として挙げられます。

会 計 名	本年度当初予算額	前年度6月補正後予算額	増 減 額	増減率
国民健康保険事業特別会計	67億8,000万7千円	67億7,728万4千円	272万3千円	0.0%
後期高齢者医療事業特別会計	8億5,167万8千円	8億3,562万3千円	1,605万5千円	1.9%
介護保険事業特別会計	41億8,646万1千円	38億9,262万8千円	2億9,383万3千円	7.5%
公共下水道事業特別会計	36億10万1千円	35億7,117万8千円	2,892万3千円	0.8%
地域し尿処理施設事業特別会計	3,956万7千円	6,832万2千円	△2,875万5千円	△42.1%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	928万7千円	1,185万9千円	△257万2千円	△21.7%
合 計	154億6,710万1千円	151億5,689万4千円	3億1,020万7千円	2.0%